平成 28 年度 委託・助成とその処理について

名 称	内 容	月 日	事務手続きの流れ
1.ｽﾎﾟｰﾂﾘｰﾀﾞｰ養成講習会兼スポーツ少年団認定員養成講習会	ー委託ー 全国 300 ｺｰｽ、都道府県別内訳別添 (1)内容 1 ｺｰｽ 50 名程度(最低 10 名以上)で実施 (2)委託金額 1 ｺｰｽ 110,000 円 委託対象経費 謝金 ： 講師 1 人 1 時間@10,000 円迄 助手 (実技のみ)1 人 1 時間@5,000 円迄 採点謝金:@100 円 旅費 ： 講師・助手・運営係員 交通費は実費支給とする。 借損料:会場・施設・用具借上料、コピー代 通信運搬費:郵券代、宅配便代 消耗品費:講習会用消耗品 振込手数料 (3)実施期間 平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 2 月 28 日 (4)委託金の確定 都道府県の委託対象経費総額と委託金とのいずれか低い額とする。 ただし、収入が講習会実施総額を上回り、剰余金が生じた場合は、委託金額から剰余金額を控除した額を委託金確定額とする。	2 月 3 月 4 月 6/30 8 月下旬 平成 29 年 1 月 3/3 3 月下旬 平成 28 年 4 月 ～ 平成 29 年 2 月	ブロック会議 実施概要を説明 コース数アンケート配布 （日本→県） コース数アンケート提出 （日本←県） 委託金内示 （日本→県）:開催要項、委託実施要項 交付申請書提出 （日本←県）:様式 1 及び実施（開催）要項（案） 委託契約の締結 （日本⇔県） 委託金交付（第 1 回） （日本→県）:指定口座へ委託金（60%）振込、交付通知書 委託金交付（第 2 回） （日本→県）:指定口座へ委託金（残額）振込、交付通知書 実施報告書 提出 （日本←県）:様式 2 及び実施（開催）要項、名簿（データ） ＊ 講習会終了後 1 ヶ月以内、 または H29.3.3 のいずれか早い期日 委託金確定 （日本→県）:確定通知 都道府県独自実施分申請提出（様式 3）:講習会実施 1 ヶ月前まで 実施報告提出（様式 4）:講習会終了後 1 ヶ月以内、または H29.3.3 のいずれか早い期日
2.組織整備強化費助成	ー助成金配分基準ー (1)都道府県関係組織整備強化費 1) 基礎配分 @60 万円×47 都道府県=28,200,000 円 2) 登録数配分 @50 円×本年度登録者数×47 都道府県 ＊本年度登録数より算出し、各都道府県へ助成、次の内容に充当 ① 都道府県スポーツ少年団強化育成 県内研修/市区町村連携強化研修等 /ｼﾞｭﾆｱ・ﾘｰﾀﾞｰ養成/各種交流/その他 ② 都道府県スポーツ少年団強化育成および管理費 指導者組織の育成援助/ﾘｰﾀﾞｰ組織の育成援助/巡回指導の実施 /県内組織の強化に関する運営管理/登録処理・管理/その他 3) ブロック会議（出席旅費） 各県県庁所在地から開催県県庁所在地迄の交通費及び宿泊費 2 名分 4) 市区町村連携強化費 @10 円×本年度登録者数×47 都道府県 5) 登録管理費 @100 円×単位団数×47 都道府県	2 月 4 月 9/30 10～11 月 12 月 平成 28 年 3/31 4～5 月	ﾌﾞﾛｯｸ会議 実施予定として概要を説明 実施通知 （日本→県）:実施要項、助成金配分基準、実施報告様式 登録・締め切り （日本←県） 登録集計 助成金交付 （日本→県）:指定口座へ助成金振込 交付通知書 実施報告書 提出 （日本←県）:実施報告書を 2 部 ＊活動終了後 15 日以内 助成金確定通知 （日本→県）:確定通知書

名　称	内　容	月　日	事務手続きの流れ
	(2)ブロック関係組織整備強化費 実施内容 下記各開催実施県および該当県に対し、定額助成 ①ブロック指導者研究協議会 各ブロックにおける指導者研究協議会開催に充当 補助金総額 500 万円 ＊ 1 県あたり 10 万円、北海道 3 県分、沖縄 2 県分 ＜ブロック別内訳＞ 北海道 30 万円,東北 60 万円,関東 80 万円,北信越 50 万円, 東海 40 万円,近畿 60 万円,中国 50 万円,四国 40 万円, 九州 90 万円 ②ブロック会議開催　@30,000 円×47 都道府県＝1,410,000 円 ③日本スポーツ少年団常任委員会出席旅費（各ブロック常任委員選出県に交付） ④全国大会準備費（全国大会、全国競技別大会） @500,000 円×4 大会＝2,000,000 円 ⑤ブロック大会開催費(競技別交流大会・スポーツ少年大会) 助成金総額 2,500 万円(詳細下記参照) ⑥ブロックリーダー研究大会費 助成金総額 250 万円(詳細次項参照) (3)実施期間 平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日 (4)助成金の確定 助成金交付額を限度に対象費総額		
	⑤ブロック大会 1)ブロック競技別交流大会 実施内容 各ﾌﾞﾛｯｸにおいて 4 競技以上のﾌﾞﾛｯｸ競技別交流大会の実施 助成金額　2,000 万円 ＊1 県 1 競技あたり 10 万円、北海道 3 県分、沖縄県 2 県分 ＜ブロック別助成金＞ 北海道 120 万円,東北 240 万円,関東 320 万円,北信越 200 万円, 東海 160 万円,近畿 240 万円,中国 200 万円,四国 160 万円,九州 360 万円	2 月 3 月 4/22 5 月～	ﾌﾞﾛｯｸ会議 実施予定として概要を説明 ﾌﾞﾛｯｸ大会実施県調査（日本→県） ﾌﾞﾛｯｸ大会実施県調査報告　（日本←県） 実施について通知　（日本→県）：実施要項、助成金交付要項、 (組織整備強化費助成として)　様式 1 助成金交付申請書 様式 2 実施報告書 交付申請書 提出　（日本←県）：様式 1 及び添付書類(大会実施要項)を1部

名　称	内　容	月　日	事務手続きの流れ
	2)ブロックスポーツ少年大会 　実施内容　各ﾌﾞﾛｯｸにおける研修・交歓交流大会の実施 　助成金額　500 万円 　　　　　　＊1 県 10 万円、北海道 3 県分、沖縄県 2 県分 　＜ブロック別助成金＞ 　　北海道 30 万円,東北 60 万円,関東 80 万円, 　　北信越 50 万円,東海 40 万円,近畿 60 万円, 　　中国 50 万円,四国 40 万円,九州 90 万円 3)実施期間　平成年 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日	7 月～ 平成 29 年 3 月	助成金交付　(日本→県)：指定口座へ助成金振込、交付通知書 交付時期は、下記参照。 1 期：計画書提出 6 月末まで→7 月末に交付 2 期：計画書提出 11 月末まで→他の組織整備強化費と併せ交付 実施報告書 提出　(日本←県)：様式 2 及び添付書類(日程表、大会 (組織整備報告書に添付)　実施要項、プログラム等)を1部
	⑥ブロックリーダー研究大会 1)実施内容　ブロック内都道府県及び市区町村リーダー会の充実・強化と、将来の指導者としての資質向上を目指した研修の実施 2)助成金額　250 万円 　　　　　　＊1 県あたり 5 万円（北海道 3 県分、沖縄県 2 県分） 　＜ブロック別助成金＞ 　　北海道・東北 45 万円,関東 40 万円,北信越 25 万円,東海 20 万円, 　　近畿 30 万円,中国 25 万円,四国 20 万円,九州 45 万円 3)実施期間　平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日	2 月 3 月 4/22 5 月～ 7 月～ 平成 29 年 3 月	ﾌﾞﾛｯｸ会議 実施予定として概要を説明 　ﾌﾞﾛｯｸﾘｰﾀﾞｰ研究大会実施県調査（日本→県） ﾌﾞﾛｯｸ大会実施県調査報告　(日本←県) 実施について通知　(日本→県)：実施要項、助成金交付要項、 (組織整備強化費助成として)　様式 1 助成金交付申請書 　様式 2 実施報告書 交付申請書 提出　(日本←県)：様式 1 及び添付書類(大会実施要項)を 1 部 助成金交付　(日本→県)：指定口座へ助成金振込、交付通知書 交付時期は、下記参照 1 期：計画書提出 6 月末まで→7 月末に交付 2 期：計画書提出 11 月末まで→他の組織整備強化費と併せ交付 実施報告書 提出　(日本←県)：様式 2 及び添付書類(日程表、大会 (組織整備報告書に添付)　実施要項、プログラム等)を1部